



若林みきおの 議会だより

2010年10月発行
第8号
若林幹雄(東御市議会議員)
東御市滋野乙2724
Tel/Fax0268(62)2070
携帯:090-4728-0922

「ありがとう」のひと言を!

今年はまさに異常続きの夏でした。かつてない猛暑が続き、熱中症で救急車で運ばれる方も続出しました。

そんな中、百才以上のお年寄りの行方不明問題が発覚しました。白骨化して発見されたり、年金を不正受給していたり、お年寄りにとってつらい現実が次々とあきらかになりました。その一方、母親が家出し、残されたおさな子が餓死するといった悲惨な事件もありました。

そしてここ10年余り、3万人を超える自殺者が出ています。その多くは中高年の男性。青春を謳歌するはずの若者たちも卒業しても仕事がなく、将来への夢を失っています。

お年よりも子供たちも、そして家族を支えるお父さんも若者も、家族みんなが傷ついています。私たちはこれまでより良い社会を目指してみんなで頑張ってきたはずでした。しかしこの現実はいくらにも悲しすぎます。いったいどこで間違ってしまったのでしょうか。

いまこそ家族がお互いに助け合い、励まし合い、支え合うことがなによりも必要です。そのために「ありがとう」と家族へ感謝の気持ちを伝えることから始めてみませんか。



議員日誌(7~9月)

7月

2日は小諸市・立科町の議員との親睦マレットゴルフに参加。11日は参議院選挙。この頃からお盆前まで、粒抜き・袋かけと巨峰の農作業が続き、わが家は大忙しです。21日は新張山砂利採取場の視察。24日は滋野公民館主催の三方登山。好天に恵まれました。27日は議会常任委員会の視察報告会。31日は市民祭り。議会連として参加しました。

8月

1日わが家のお墓掃除。8日、県知事選挙で事業仕分けを訴えた阿部新知事が当選。13日は新盆見舞い。14日は地域の盆踊り大会。15日は成人式に出席。17日は病院に要望を語る会。21日は第1回図書館講座に出席。24日は中央公民館講座に出席。25日は議員研修会。27日は市の郷土史研究会で沼田市を訪問。28日は思いやり乙女平の臨時総会に出席。

9月

1日は9月議会の本会議。4日子育てフェスティバル。午後地区の体力づくり。6日議会全員協議会。7~8日一般質問。8日滋野時報の会。13日本会議・総括質疑。14日人権啓発センター。15~17日は議会常任委員会。18日巨峰の王国祭り。24日議会本会議・決算認定。25日東部中学校50周年記念式典。26日滋野小学校運動会、午後金婚祝賀式。

目次

- 1 「ありがとう」のひと言を! 議員日誌「とうみ」がいちばん
- 2 ガラス張りの市政実現のために!
- 3 平成21年度決算、全員一致で認定! 小さな街から情報発信を! 議会報告会
- 4 写真で見る議員活動 編集後記

「とうみ」がいちばん

巨峰栽培の黎明期一昭和36年



今年巨峰の出来が例年になく悪く、巨峰栽培が曲がり角を迎えています。そこで巨峰栽培の歴史を振り返ってみました。この地域でぶどう栽培が始まったのは昭和36年です。きっかけは中屋敷地区が長野県の農業近代化モデル事業に認定されたことです(写真上)。それまで桑や麦を作り道もないような小さな畑を交換分合し、区画整理してぶどう団地を造成しました。

一口に交換分合といっても先祖から受け継いできた畑を手放し、一箇所にまとめるのは大変なことで、連日のように公民館に集まり相談したそうです。

そんな中、軽井沢に静養にいられていた皇太子殿下がぶどう団地を視察されることになりました(写真下)。真ん中で白いスーツに帽子をかぶり、さっそうと歩いている方が皇太子殿下。今の天皇陛下です。一番右の方が当時の東部町長、百瀬さんです。

こうした先人たちの身を削るような取り組みの中で、産地形成がなされて行ったのです。



お困りごと相談所

お気軽にご相談ください。

0268(62)2070

■一般質問 ガラス張りの市政実現のために！

平成21年度の決算認定の9月議会は、9月1日より24日まで開かれました。私は、情報公開と職員の不祥事、指定管理者制度、農業支援について質問しました。これからの市政は、市民に開かれた透明性が確保されたものでなくてはなりません。そのために、情報公開と職員の意識改革、そして行政のしくみの見直しが求められています。

■ 透明性ある市政実現のために、情報公開と職員の意識改革が必要です。

■ 舞台が丘コーナーで情報公開を！



（写真）市庁舎の模型－右側部分が新築されます。

問 舞台が丘整備などの現状はどうなっているのか。今後市民の意見をどう取り入れるのか。

答 本庁舎は来年6月頃から増築棟の工事に着手。今年度中には仮設事務所の工事に着手する。その他の施設も23年度以降順次着手し、最終的には25年度中に舞台が丘一体の施設整備を完成させる予定だ。

問 協働のまちづくりでは情報公開がなによりも大切だ。市のロビーや中央公民館など市民が集まる場所に舞台が丘関係の情報発信コーナーを設けたらどうか。御牧の湯の建設ではカラオケや囲碁・将棋など市民からの要望がある。市民の意見に耳を傾けるべきだ。

答 舞台が丘コーナーに関しては検討させていただく。ぜひ使う側からの意見をいただきたい。御牧の湯については銭湯機能を重視しながら可能な範囲で交流スペースを設けたい。カラオケは考えていない。

問 協働のまちづくりのルール化としてのまちづくり条例や住民投票について市長はどう考えるか。

答 まちづくり条例については考えていない。市の運命を左右する問題では住民投票も考えねばならないが、市民の意見を聞きながら進めることの方が先だ。

■ 不祥事解決のために職場風土改革を！

問 市職員による不祥事^(注)が相次いでいる。この背景には仕事がブラックボックスになっていること、職場の中にお互いの仕事に口をはさむことをはばかる雰囲気があること、部下にまかせっぱなしで管理者のマネジメントが十分機能していなかったことがある。こうした職場風土の改革が必要だ。

答 市民の皆さんに深くお詫びしたい。この要因は使命感や倫理観の欠如もさることながら、職員間のコミュニケーションがうまく機能しなかったことにある。

再発防止のため服務規律と綱紀肅正を徹底し、マニュアル化や規則化、事務の標準化を進め、仕事の互換性に努めて行きたい。

■ 指定管理者制度は公募によるべきだ！

おおよげ

問 指定管理者制度は公の施設の管理に民間のノウハウを活用し、市民サービスの向上と経費削減を目的に創設された。しかし当市では公募が進んでいない。

上田市では公募が原則だが東御市は申請方式だ。特例で振興公社が優遇されている。そして選定委員はすべて市の職員だ。一方上田市では学識経験者などが入っている。これで本当に改革が進むのか。

答 現在36施設を17団体に委託しており、住民サービスの向上や経費削減など一定の効果があつた。公募による指定管理者は文化会館など4件だ。公募するかどうかは競争性などから判断している。

公募になじむところは公募していくのが原則だが、公募になじまない環境の中でつくり上げてきたものもたくさんある。その結果として公募によらないものが大きくなっていることをご理解いただきたい。

■ 市職員の 不祥事

6月8日付の信濃毎日新聞では「下水道の受益者負担金時効、東御市6400万円回収不能」と報道され、7月16日の同紙では「東御市臨時職員が150万円着服、市立図書館に勤務、懲戒解雇」との見出しで報じられました。下水道負担金とは下水道整備が終わった地区の住民や法人にかかるものです。

異常気象でぶどう農家は経営危機にある！

問 今年の異常気象でぶどう栽培農家は経営危機に陥っている。巨峰の結実不良で親子ぶどうが7～8割。大幅な減収が避けられない。市はどのように認識しているのか。

答 巨峰は東御市の代表的な特産品であり基幹作物だ。今回の減収を共済の補償対象とすることが決定している。具体的な支援策はさらに検討したい。今後施設化や無核化、新品種への切り替えなどを進めたい。

(注)しかしぶどう農家は高齢化しており、多額の資金を必要とする施設化などはなかなか難しいと思われます。



左：袋掛けが終わるまで農家は手が離せません。
下：線香花火のように見えるのは巨峰の花です。



小さな街から大きな情報発信を！



小さな街の大きな挑戦がまた一つ実を結びました。10月3日県内6局目の地域限定のラジオ局「FMとうみ」が誕生しました。

(写真) 田中商店街にある放送所

「FMとうみ」は住民の皆さんの豊かな生活の向上と安全安心のまちづくりのため、暮らしに密着した地元の情報や防災情報などを発信します。

放送所は田中商店街安楽屋さんの旧店舗。放送は朝7時から夜9時まで。FM放送で周波数は78.5メガヘルツ。カーラジオでも聞くことができます。

初の議会報告会が開かれます！

議会改革の一環としての議会報告会が開催されます。議会紹介のビデオ上映後、議会報告を行います。疑問や質問にもお答えします。どうぞお出かけください。

と き：10月23日(土)午後1時半～3時半
と ころ：中央公民館講堂

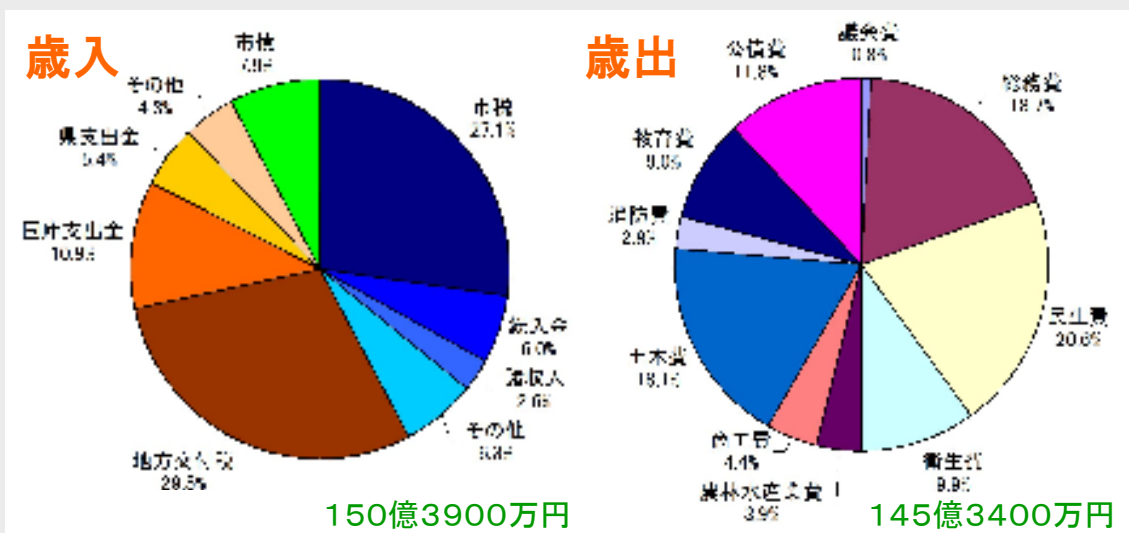
第3回定例会

平成21年度決算、全員一致で認定！ ～歳入150億3900万円、歳出145億3400万円～

第3回定例会は9月1日から24日まで開催され、平成21年度の一般会計歳入歳出決算などが認定されました。一般会計は次年度への繰越金を控除した実質収支で、4億6700万円の黒字決算となっています。

歳入は前年比4.4%増です。内訳は市税は不況に伴う法人市民税の落込みで前年比5.6%減、地方交付税は4%増、国庫支出金は定額給付金事業で190%の大幅増、県支出金は緊急雇用創出事業の補助金などで38.4%の増となっています。市債は合併特例債などで43.8%の増です。歳入の中で市税などの自主財源は全体の42%となっています。

歳出は前年比4.7%増です。内訳は総務費は前年比28.9%の大幅増(定額給付金事業など)、衛生費は26.4%の大幅増(助産所建設に伴う病院事業への繰出金など)となっています。これに対し土木費は前年比15.3%減です。借入金返済にあてる公債費は前年比5.6%減となっています。



写真で見る議員活動

7月から9月のおもな活動を写真でご紹介します。
市民の皆さんが安心して暮らすことができるよう
これからも精一杯頑張ります。



柵津保育園起工式

6月30日、柵津保育園の新築起工式が行われました。市は一地区一園の方針のもと保育園の統合を進めておりその第一号。他地区でも検討が進められています。



新張山碎石場の視察

7月21日、新張山碎石場の緑化状況を議会として視察しました。緑化に対する会社の努力のあとが窺えました。今後対面の尾根に碎石場の拡張が予定されています。



滋野地区の三方登山

7月24日、滋野地区で恒例の三方登山が行われました。今年で6回目。聖公民館から約4時間で頂上に。好天に恵まれ、素晴らしい展望を満喫しました。



市民祭りに参加

7月31日、市民祭りに議会連として参加しました。今年から踊り方に簡易版ができ、自分に合わせて楽しめるようになりました。熱気と元気があふれていました。



地区の盆踊り大会

お盆はどこの区でも盆踊りが行われたことと思います。私の地元中屋敷区でも8月14日に子供達も参加して盛大に行われました。区民の皆さんが楽しく交流しました。



成人式に出席

8月15日、サンテラスホールで成人式が行われ、250名の新成人が出席しました。来賓の挨拶や中学の恩師のギター演奏、そして意見発表などが行われました。



巨峰の王国祭り

9月18日から芝生公園で巨峰の王国まつりが開かれました。今年は異常気象で巨峰の出来も心配されましたが、大勢の方にお出かけいただき元気をもらいました。



東部中学校50周年

9月25日は東中創立50周年記念式典でした。設立当初は4つの部校に分かれていましたが後に統合。私は3年生だけ統合校舎に通いました。写真は記念演奏会。



滋野小学校運動会

9月26日は市内の小学校の運動会。私は地元の滋野小学校からご招待されました。力いっぱい走る子供たち、それを見守るご家族。私も一生懸命応援しました。

編集後記 一ご意見・ご感想をお寄せください。

- ▼ 今年の異常気象で巨峰農家のわが家は大打撃でした。実が結実せず不ぞろいな巨峰になりました。手間ばかりかかりお金にはならず、何よりも気持ちが落ち込みました。「今年こそは」と期待していたのです。しかしお客さんの「ふぞろいでもとっても美味しかった」という言葉に元気をいただいています。
- ▼ 開かれた議会を目指して取り組んできた議会報告会がいよいよ開催されます。一般質問もこれまでのような一括質問方式から、国会のような一問一答方式になります。わかりやすい議会になればと願っています。
- ▼ この11月で議員任期も半分過ぎ、役員改選が行われ議長・副議長が選任されます。これまで私は社会福祉委員でしたが、委員会も変わるようになります。

- ▼ 私の日常の議員活動はブログに掲載し、ほぼ毎日更新しています。ブログを始めてから1年8ヶ月。1日平均100人前後の方にご覧いただいております。9月26日には153人の方を訪れていただきました。

「QRコード」を右に掲載しました。カメラ付き携帯でバーコードリーダーを起動すると、私のブログに接続できます。ご覧ください。



■ ブログをご覧ください

「若林みきおの議員日誌」で検索しても出てきます。

http://blog.goo.ne.jp/dragonfly_nagano/